

### 商品内容

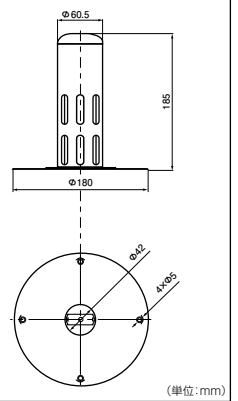


- 付属品 (一個につき)  
プラグレスアンカー (Φ4mm×32mm) 4本  
※ 下穴はΦ3.4mmであけてください。
- 荷姿  
ダモステンレス脱気筒 塩ビシート用  
1ケース 2個入り

### 各部名称



### 寸法図

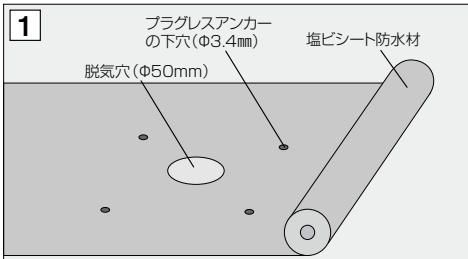


### 注意

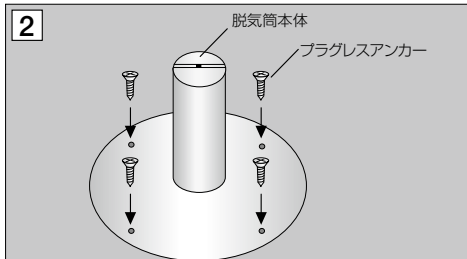
- ・ケガを防ぐため脱気筒を取り扱う際には必ず手袋等を着用して下さい。
- ・脱気筒の破損の原因になりますので脱気筒に乗ったり衝撃を与えない下さい。

## 塩ビシート防水施工例

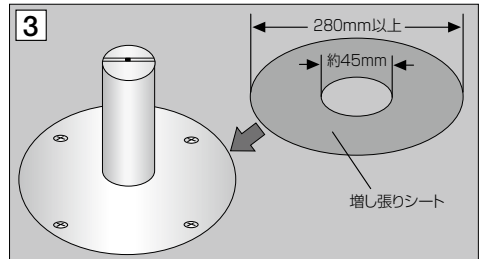
※下記の施工手順は一例になりますので実際の施工方法は各防水メーカーの仕様準拠にしてください。



塩ビシート防水を施工する。  
脱気筒の設置箇所に合わせて脱気穴を開け、塩ビシート防水層の上から下地に脱気筒固定用のプラグレスアンカーの下穴をドリルであける。



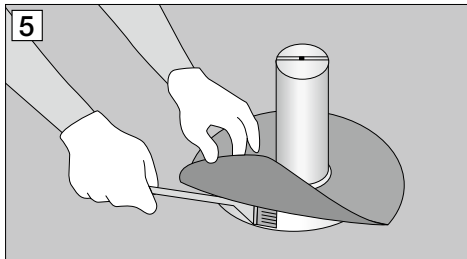
下穴に合わせて脱気筒本体を置き、プラグレスアンカーを用いて固定する。



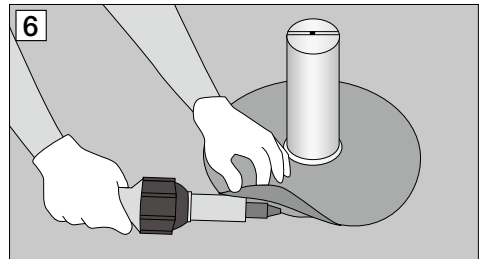
増し張りシートを適当な大きさに切り、脱気筒の上にかぶせる。(増し張りシートと防水層が40mm以上かぶる大きさにする。)



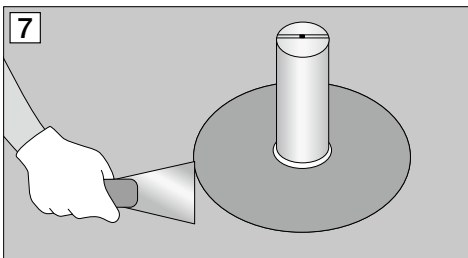
増し張りシートをめくりながら、熱風溶接機を用いて増し張りシート末端部の内周付近と脱気筒本体基盤部を熱融着させる。



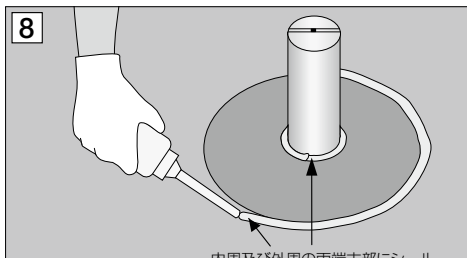
増し張りシートをめくりながら、脱気筒本体基盤部と増し張りシートの間に溶着剤を塗布して填圧し、溶着させる。



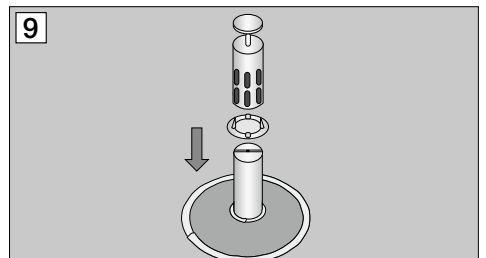
増し張りシートをめくりながら脱気筒本体基盤部の段差部から増し張りシート末端部の外周にかけてを熱風溶接機を用いて熱し、熱融着させる。



カワスキ等を滑らせて末端部の浮き・剥がれが無いを確認し、あった場合は熱風溶接機を用いて再度熱融着させる。



上記2箇所にもも状、又は液状シール材でシールする。



脱気筒本体の上からステンレスワッシャー、外筒、上蓋の順にかぶせて取り付ける。